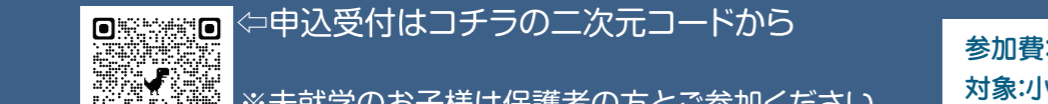


7月  
12日(金)  
11:00~  
12:30

《ワークショップ》 ●要事前申込 ●先着順 ●定員〆切 20名

# 「ホネならべ」

～キリン・ライオン・ヒグマのホネをならべちゃおう!



←申込受付はコチラの二次元コードから

参加費:500円/人  
対象:小学生以上

※未就学のお子様は保護者の方とご参加ください。  
※11:00までに会場内受付(レジ)までお越しください。



7月13日  
(土)  
13:00~15:00

《記念講演会》

# 「ホネは生きている」

生物学者・元北海道大学教授  
柝内 新(とちない しん)先生



骨は身体の中にあるので「生きている」、と思いますよね。ところが恐竜は死んでから何千万年たっても骨が化石として残っています。骨は死んでも残る丈夫な組織です。生まれる前の赤ちゃんには最初、骨はありません。では、どのように骨はできてくるのでしょうか。また、生まれるともう骨ができていますが、あの硬い骨がどうやって大きく成長するのでしょうか。さらに、骨は折れても割と簡単に治ります。いったいどういうしくみなのでしょう。歳をとるとなぜ骨が弱くなるのでしょうか。…実は、骨は毎日のように壊れては作り直されているのです。

地球にはいろいろな動物がいますが、骨のない動物もたくさんいます。また骨のある動物でも、ヒトやヒグマのような身体の奥に丈夫な骨を持つ動物だけではなく、エビ・カニや昆虫のように身体の外に外骨格と呼ばれる骨を持った動物もいます。どうして、同じ地球上の動物なのにそのような違いがあるのでしょうか。その違いは動物たちにどんな生き方の違いを生み出しているのでしょうか。

ホネの世界は、なかなか奥が深いのです。

### 講演者プロフィール

北海道大学のイチヨウ並木を出たすぐのところで生まれ育つ。札幌市立幌北小学校に入学するが火災・復興で学区が変わった北九条小学校へ転校、北辰中学校へ入学するも、転居で東区の札幌中学校へ転校、近くにあった北海道札幌開成高等学校に入学。

自宅から最も近い国立大学の北海道大学理学部生物学科に入学。同大学院を経て、1978年理学部助手に採用され、同講師・准教授・教授を経て2014年に退職。

専門は進化発生学。主な著書に「進化から見た病気ーダーウィン医学のすすめ」(講談社ブルーバックス)「ヒトの遺伝の100不思議」(東京書籍)「新しい高校生物の教科書」(講談社ブルーバックス)など。



### 要事前予約

←二次元コードを読んで  
グーグルフォームから  
お申し込みください。

参加費:1,000円/人  
対象:小学生以上  
※未就学児のお子様には必ず保護者の方が付き添って下さい。

受付開始  
6月15日(土)  
~7月6日(土)  
〆切

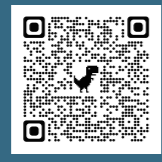
7月  
12日(金)  
13日(土)  
お渡し

《ワークショップ》 ●要事前受付 ●要写真準備 ●当日お引渡し ●当日受付後日郵送もあり

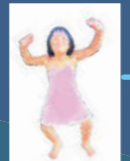
# 「似ホネ絵」

①受付:6月15日(土)~7月6日(土)

↓申込受付はコチラの二次元コードから  
もしくは、メールアドレス:  
sukesukekikaku@gmail.com



に下記情報をお送りください。  
・お名前 ・TEL ・メールアドレス  
・似ホネ絵にしたいお写真を添付  
・対象の方の年齢



フォームが  
メールで受付  
5才女の子です。



完成♡  
参加費:1,000円/人  
対象:どなたでも

②お渡し:7月12日(金) 10:00~17:30  
13日(土) 11:00~12:30  
15:00~17:30

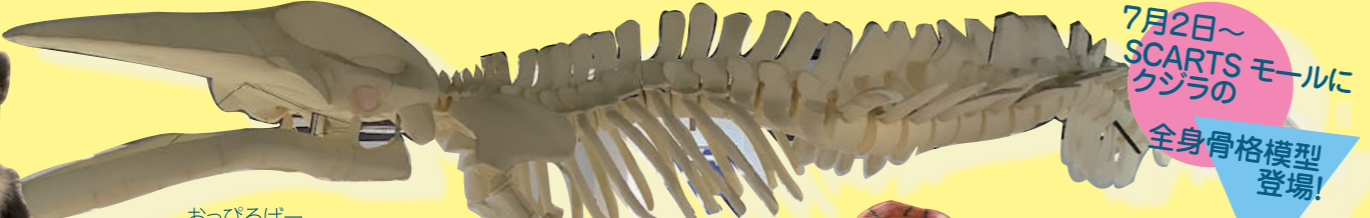
上記のホネ茶論会期中の  
時間帯に完成した「似ホネ絵」  
をお渡し致します。その時に  
代金をお支払いください。

かわいいクラフト  
フレーム付き♡

好きなポーズを  
指定してね!

7月  
12日(金)  
13日(土)  
10:00  
~  
18:00

# あなたも「押し標本」と出会ってみませんか?



7月2日~  
SCARTS モールに  
クジラの  
全身骨格模型  
登場!

エンビガン  
巣穴から出てきたばかりだった  
この子かどうしてここに  
いるのか...思いを馳せてみてね

おっぴろげー  
アフリカツメガエル  
甲羅の骨格標本たち  
透り骨格標本たち  
よ〜わかるね

マレーペリナメラ  
ヘビのウロコを近くで  
見たことある?  
プラスチック  
標本なら、手に乗せて  
じっくり観察できちゃ  
うんだよ。

ニホンザル  
北海道では知られていないけど、本州では農作物を荒らしたり、厄介者になっていることも。一方で、北限に生息する猿として日本を代表する生物でもある。最近は外来種との交雑も問題になっているね。

アライオ互房  
吉田ひでお

エンフクロウ  
森の賢者と呼ばれて昔から人の生活のそばにいたんだ。

ハシブトガラス  
ゴミステーションによくいるね!  
ツヤツヤのホネはとっても  
軽いな。繊細な構造に注目!

## 《体験》 名物、被りものの体験♡ みんなもホネのキモチになってみよう♡

いつもは体の中にある、ホネ。普段あまり意識して存在を感じることはないかもしれませんが、えぞホネ団Sapporoでは「身に着ける標本」をコンセプトに、骨や角のレプリカを実際に人が被れるように作っちゃいました。撮影コーナーも設置予定。皆さんもダイレクトに骨を感じてみてね!

被り物製作  
アライオ互房  
吉田ひでお



さわられる標本、



あそべる標本、



かんじる標本、